

第21回繊維技術功績賞表彰について

(公財) ふくい産業支援センターでは、第21回となる本年度の繊維技術功績賞の受賞者を決定しました。これは、先進的な繊維機械または繊維技術の開発を行い、その功績が顕著な県内若手・中堅の技術者や研究者を表彰するものです。

つきましては、次のとおり第21回繊維技術功績賞表彰を行いますのでお知らせします。

表彰式

日時 令和8年4月16日(木) 10:50頃から
場所 福井県工業技術センター 研修棟2階 講堂
(福井市川合鷺塚町61字北稲田10)

受賞者

こんどう ひろゆき
近藤 裕之 サカイオーベックス(株) 医療資材事業部
品質保証課長 兼 技術営業課長

開発テーマ 貼付材用基布の開発

通常の貼付剤用基布はタテもしくはヨコの一方方向にのみ伸びやすいが、編み設計の段階から携わることで、両方向にストレッチ性をもつ基布を開発し、量産化に成功した。また、北米向け製品に特殊加工を施すことで、商品名および薬剤の有効成分名を視認できる商品を開発し、量産化に成功した。医療用途の製品であるため高い品質を求められており、製薬会社の GMP 監査に対応できる徹底した品質管理を行い、上記の基布を開発したことは、繊維技術の向上、発展につながっており、繊維産業の発展に貢献している。

おいだ たかし
笈田 多加史 セーレン(株) 住宅・環境事業部 開発課 課長

開発テーマ 排水処理に用いる繊維状接触浄化剤の開発

事業場浄化槽の接触ばっ気槽に取り付ける繊維状接触浄化材を開発、製品化した。これまでも他社製の繊維状接触浄化材はあったが、半年程度で糸が抜け落ちるといった課題があった。今回開発した製品は、高強力繊維や融着糸を組み込み、フィラメント数などの最適化を行うことにより、長期的に使用でき、かつ、短時間で排水処理が行えるようになった。また、コンクリート表面温度を安定化、高い水分量を長時間保持することができる養生シートの開発にも成功した。多岐にわたる商品開発・技術開発により繊維技術の向上、発展につながっており、繊維産業の発展に貢献している。

■本件に関するお問い合わせ先■

(公財) ふくい産業支援センター オープンイノベーション推進部
オープンイノベーション推進室 柳生 TEL: 0776-55-1555